

令和5年度 学校経営環境分析書

阿賀中学校区 校番 8 学校名 呉市立阿賀小学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p>O (支援的要因)</p>	<p>S (強み)</p>	内部環境
	<p>T (阻害的要因)</p>	<p>W (弱み)</p>	

支援的要因と強みを生かした活動・取組は

- ・教育活動の情報発信を積極的に進め、保護者・地域と一体となった学校経営を進める。
- ・阿賀学園地域教育連携協議会（アカデミア）との連携による諸活動を練り上げる。
- ・小中一貫教育の中で、授業や生活における居場所づくりを通して、学力・体力の向上及び規範意識の醸成を図る。また、「思いやり・感謝・貢献」を目指して、ボランティア活動を充実させる。

阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は

- ・縦割り班の効果的活用、1泊2日の野外活動の実施、児童ボランティアの導入などにより、人間関係形成能力の向上を図る。
- ・生徒指導規程に基づく指導の徹底や警察等の関係機関と連携を行い、規範意識の醸成を図る。
- ・食育の推進などにより、健康な心と体の育成を図る。
- ・全校朝会、校内放送、玄関掲示等を活用して、がんばっている児童をほめる。
- ・職員室へ出入りする場面での行動様式の徹底により、好ましい言動及び社会性の徹底を図る。

2 重点課題

- ① 「個別最適な学び」の実現を目指して「主体的な学び」を促進し、学力の向上へ
 - ・授業改善を進める。(問いをつくる。自分の考えをしっかりと持ち、表現する。発展的振り返りをする。→主体学習へ)
 - ・基礎・基本の定着を図る。(ドリルタイム・学力補充時間の設定、国語辞典の活用)
- ② 規範意識の醸成と自尊感情の高揚
 - ・「阿賀小オアシス隊」活動を生かして、地域へも挨拶運動を広げる。「返事・あいさつ・くつそろえ」の徹底。
 - ・児童の頑張りや成長を認め、ほめることを通して、「夢」を持ち、「自分が好き」と言える子どもを育成する。
- ③ 心と体の健康づくりの推進
 - ・運動の日常化を進め、体力向上を目指す。
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣の定着を図る。